

ワークシート②（研究計画書）

組 席 名 前: _____

A. 定量調査と定性調査の違いを知る。

⇒p. 72～73 を読み、研究手法を考える上での参考にする。

B. 自身に適した調査方法を知る。

⇒p. 74～89 を読み、自身に適した調査方法を考える。複数あれば全て選択する

研究手法： 文献調査 ・ アンケート調査 ・ インタビュー調査 ・ 参与観察 ・ 実験

C. 研究計画を立てる。

⇒p. 90～92 を参考に、研究計画を立てる。ここで記入したものを、7/11 に共有します。

①タイトル（仮）	
②キーワード	
③研究背景	
④研究の意義・目的	
⑤研究手法 a. 調査の流れ	
⑤研究手法 b. 対象は何か	
⑤研究手法 c. どのような準備が必要か	
⑤研究手法 d. 調査・実験で気を付けること	

【去年の先輩の場合①】ワークシート②（研究計画書）

A. 定量調査と定性調査の違いを知る。

⇒p. 72～73 を読み、研究手法を考える上での参考にする。

B. 自身に適した調査方法を知る。

⇒p. 74～89 を読み、自身に適した調査方法を考える。複数あれば全て選択する

研究手法： 文献調査 ・ アンケート調査 ・ インタビュー調査 ・ 参与観察 ・

実験

C. 研究計画を立てる。

⇒p. 90～92 を参考に、研究計画を立てる。ここで記入したものを、7/11 に共有します。

①タイトル（仮）	液状化に備えて
②キーワード	地震・液状化・土壌
③研究背景	地震は、揺れによる被害だけでなく、
④研究の意義・目的	液状化が起こりやすい条件を調べることにより、対策方法を考える。
⑤研究手法 a. 調査の流れ	コップに砂と水を入れ、同じ高さから繰り返し落とす。 条件を変えて、液状化の様子を観察する。
⑤研究手法 b. 対象は何か	実験Ⅰ：水の量と衝突回数 実験Ⅱ：粒径の違い 実験Ⅲ：建物に見立てた棒の転倒の様子
⑤研究手法 c. どのような準備が必要か	・ コップ ・ 砂 ・ 水 ・ 建物に見立てた棒
⑤研究手法 d. 調査・実験で気を付けること	・ 同じ条件で、変化を確認するために、同じ高さからの落下を心掛ける。 ・ 砂の状態に偏りのないように、粒径を合わせる。

【去年の先輩の場合②】ワークシート②（研究計画書）

A. 定量調査と定性調査の違いを知る。

⇒p. 72～73 を読み、研究手法を考える上での参考にする。

B. 自身に適した調査方法を知る。

⇒p. 74～89 を読み、自身に適した調査方法を考える。複数あれば全て選択する

研究手法： 文献調査 ・ アンケート調査 ・ インタビュー調査 ・ 参与観察 ・ 実験

C. 研究計画を立てる。

⇒p. 90～92 を参考に、研究計画を立てる。ここで記入したものを、7/11 に共有します。

①タイトル（仮）	日本画の謎
②キーワード	日本画・歴史・画材
③研究背景	日本画と西洋画は、明らかに違う。その違いに疑問を持った。
④研究の意義・目的	日本画と西洋画では、画風に大きな違いがある。 どのような違いがあり、その違いができた背景を調べる
⑤研究手法 a. 調査の流れ	15～19世紀の西洋画を名古屋市美術館に訪問し、観察する。 平安時代から江戸時代の日本画を本で観察する。 観察結果を、光の効果、描写、画風、表現の観点からまとめる。 絵画の時代的な背景や、画材を作る
⑤研究手法 b. 対象は何か	15～19世紀の西洋画と、平安時代から江戸時代の日本画
⑤研究手法 c. どのような準備が必要か	・ 日本画の画集 ・ 時代背景をすることのできる文献 ・ 美術史を調べることのできる文献
⑤研究手法 d. 調査・実験で気を付けること	・ 観察し、わかった事実と、主観的な感想を区別して、西洋画と日本画を観察する。